



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい」

『さかきっ子』の育成」

《育てたい力》

考える力

協働する力

がんばり抜く力

百聞は一見に如かず 百見は一考に如かず 百考は一行に如かず

11月は、各学年ともに、さまざまな体験や見学の学習を行いました。そのいくつかを紹介したいと思います。

【1・2年 芋ほり】

芋苗を6月に植えて、草取りなどのお世話をしてくれていました。11月12日に12年生合同で芋ほりをしました。今年は、大きな芋があまりなかったようですが、子どもたちは、楽しそうに探していました。学校応援団や保護者の方にも協力いただき、ありがとうございます。



【3年 見学旅行】

南関交番、消防署、蛇ヶ谷公園、こころピアを楽しくまわって一日を過ごしました。事件や事故、火事や災害などから身を守るためにはどうすればよいか、また、どのように守ってもらっているかを学びました。



【5年 集団宿泊教室】

4校合同で、あしきた青少年の家と水俣病資料館や環境センターへ行きました。普段は3人で過ごしている5年生も、たくさんの同級生と交流でき楽しい思い出を持てたようです。語り部さんのお話の後、率先して挙手して感想発表をしたとのこと、二小での経験が生かされていますね。



資源回収お世話になりました。72,314円の収益でした。みなさんのご協力に感謝です

【6年 修学旅行】

長崎市での平和学習（平和集会やフィールドワーク）、キッザニア福岡での職業体験を1泊2日で行ってきました。11月9日は、原爆投下の9日と重なっていて、普通とはちょっと違う体験をすることができました。6年生と一緒に見学体験しました。当時の被ばくした小学生がその体験を作文に書き残してその読み聞かせを聞きました。戦争は、関係ない人々をも苦しめるものです。今も世界のどこかで苦しんでいる人がいます。戦争のない世の中にするために、自分にできることは何かと子どもたちと一緒に考えました。



見出しの「ことわざ」にあるように、普段は聞くことや画面上で見るだけのものを、生で見聞したこと、考えよう行動しようという思いが出てきます。貴重な経験ができた子どもたちに感謝です。

南関町教育委員会

学校訪問 お世話になりました

11月21日（金）永杉教育長や教育委員、教育委員会の方々計9名が訪問に来られました。南関二小では、今年「2つのチャレンジ」をしていることを説明しました。1つは「県人権子ども集会の発表」もう一つは「子ども教職員も主体的に学ぶ姿のある学校づくり」です。1つ目のチャレンジの発表は、動画視聴ができるようになったので、見てもらい高評価をいただきました。2つ目のチャレンジは、現在進行中です。縦割り班活動や委員会活動を充実させ、子どもが自分で考え行動する場を多くとれるように工夫しています。学び方も工夫できるような時間も作っています。

授業参観では、8つの授業を見ていただきました。「どの授業も、子どもが一生涯懸命に学んでいて、テンポよく授業が進んでいました」「先生と子どもの関係がよいことがわかりました」とうれしい感想をたくさんもらいました。

南関二小の子どもたちや教職員、そして学校が成長していくよう、たくさんの「よかった」をこれからも見つけていきます。



3年国語と4年道徳の授業の様子です。4年生は天使と悪魔立場に分かれて会話を考えています。